



2025 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 石 光 商 事 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 荒 川 正 臣
(コード番号：2750 東証スタンダード)
問合せ先 取 締 役 副 社 長 中 埜 晶 夫
(電話番号 078-861-7791)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループはこの度、2026 年 3 月期を初年度とする 3 ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

記

1. 計画名称

「SHINE2027」

2. 基本方針

当社グループは、ミッション「世界の食の幸せに貢献する」を掲げ、長く続く会社＝200 年企業を目指しております。新たにスタートする中期経営計画では「変革と実践」をテーマに前中期経営計画で取り組んできたことを土台に GHG（温室効果ガス）を削減しながらの企業成長や、社会的課題解決のビジネス化へより一層注力し、事業の持続的な成長を目指してまいります。

以 上



中期経営計画「SHINE2027」

石光商事株式会社
証券コード: 2750
東京証券取引所スタンダード



2030年のありたい姿に向けて

-Mission-

『世界の食の幸せに貢献します』

ありたい姿に向けて…

- ✓ 強固な収益基盤の構築
- ✓ 環境・社会の課題解決に貢献する事業の育成、
収益の柱の一つにする
- ✓ 上記実現のため高次のコーポレートガバナンス
- ✓ 従業員エンゲージメントの向上への取り組み



重点施策

・ROIC経営

→ROICによる事業ポートフォリオマネジメントの導入

・GHG排出削減を踏まえた商品力強化

→GHGを排出してまで扱うべき商品が絞り込み

・事業拡大

→新焙煎工場建設(グリーン焙煎)、イギリスへの投資

・社員の働きがい調査

→従業員エンゲージメント向上

重点施策

- ・ITインフラ強化
- ・グループ経営深掘
→管理の集約、グループ各社の統制強化
- ・分析力の向上
- ・データリテラシーの向上
→生産性向上、イノベーション推進

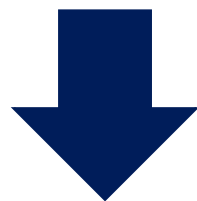


SHINE2027



【SHINE2024テーマ】

土台づくり



【SHINE2027テーマ】

変革と実践

ビジネスの発展と変革を支える 経営基盤づくり

グループガバナンスの深掘・実行

- ・グループとしての戦略策定
- ・インフラ統一による業務効率化
- ・リスク管理の強化

強固なコーポレートガバナンス体制の構築・維持

創造性・多様性・新しい時代感覚・女性活躍

経営トップ+経営陣

適切・果敢な業務執行

選任 育成

提言 監督

取締役会附属委員会

取締役会+監査役会

女性役員比率の向上

組織力UP 「一緒に、夢中に！」

光輝く **個** の結集

選択とチャレンジ

従業員エンゲージメントの向上

人財育成体制

- ・教育体系の作成と見直し
- ・教育研修費の集計管理
- ・人財投資の強化
- ・自律的キャリア形成支援
(キャリア研修・資格取得支援 等)

DE&I

- ・女性活躍推進
- ・障害者雇用体制の確立
- ・海外グループを含めた人財交流
(社内留学制度 等)

人事制度改革

- ・専門職制度設計
- ・等級制度、
評価制度の見直し
- ・タレントマネジメント
システムの活用

「ともに考え、ともに働き、ともに栄えよう」

強固な収益基盤の構築 環境・社会の課題解決に貢献する事業の育成

グローバル展開の加速

- ・三国間貿易の拡大
- ・輸出ビジネスの強化
- ・海外グループ会社との協働

高利益率商品へのシフト

- ・商品ポートフォリオの見直し

DXの推進

- ・間接費管理の可視化、省人化推進

GHG排出削減を踏まえた商品力強化

- ・GHG排出低減コーヒー原料の開発及びグリーン焙煎の推進
- ・循環型商品の開発

社会課題解決型商品の拡大

- ・社会課題解決型商品の販売割合の向上

SHINE2024で構築したビジネスの土台

1. GHG削減
2. フードロス削減・廃棄物有効活用
3. プラスチック削減
4. 地域貢献
5. 人権配慮
6. 生物多様性保全
7. その他環境対策

社会課題解決型商品とは



幼木への植え替えプロジェクト



野菜残渣を原料とした堆肥で栽培した玉葱



栽培を通じた障がい者雇用と砂漠化拡大防止



粗放養殖のエビ

石光商事グループのリソース 最大活用

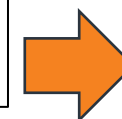
コーヒー生豆



焙煎業者



アライドコーヒー



海外輸出



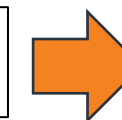
量販店・中食・外食・
給食・食品問屋など



顧客の共有



食品メーカーなど



海外輸出

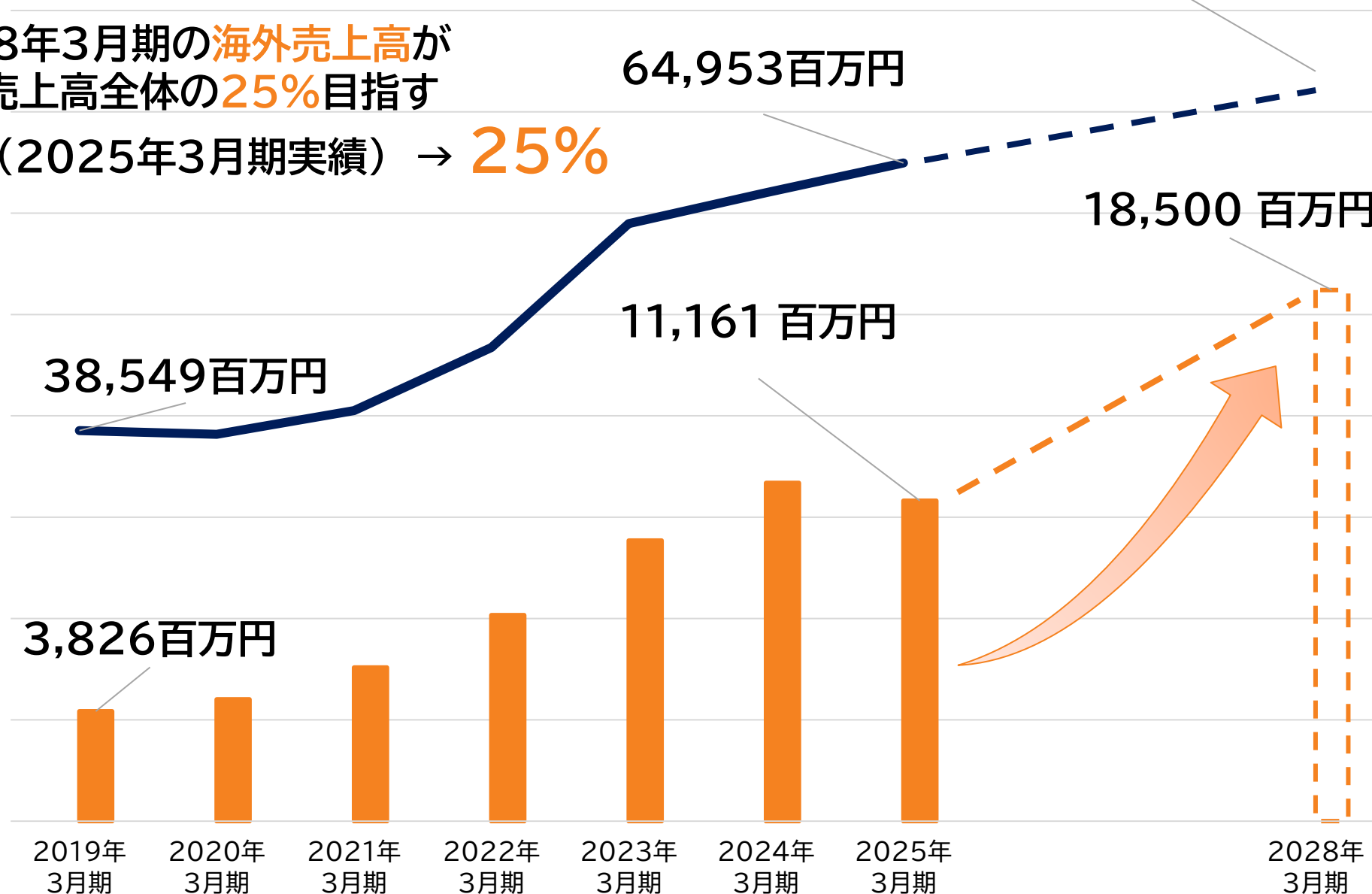
鶏肉・えび・トマト・
たけのこ・れんこん…

ビジネスモデルの変革と実践

■ 海外売上高 — 連結売上高 74,000 百万円

2028年3月期の海外売上高が
連結売上高全体の25%を目指す

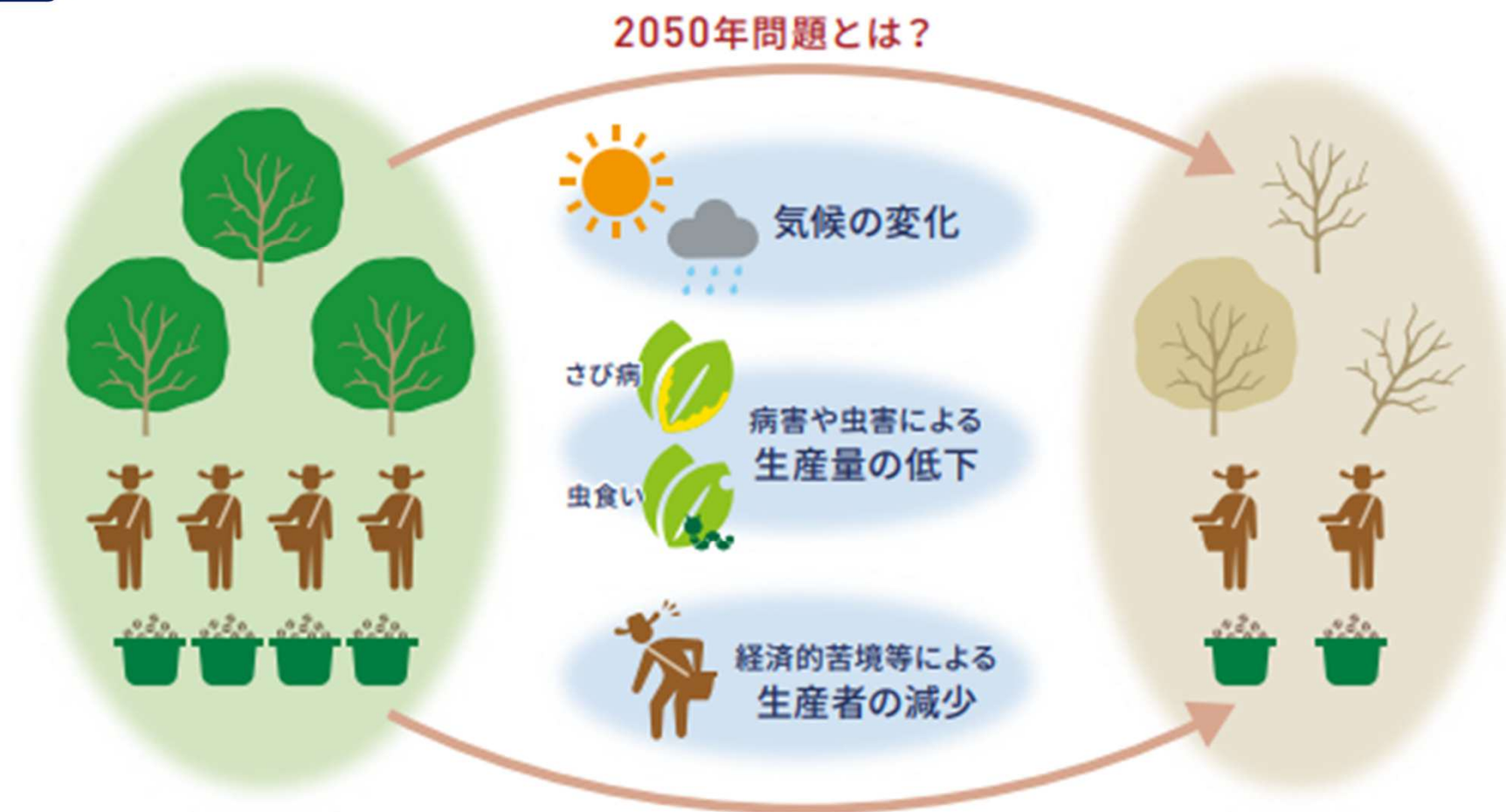
17%(2025年3月期実績) → 25%



気候変動への対応(2050年問題)



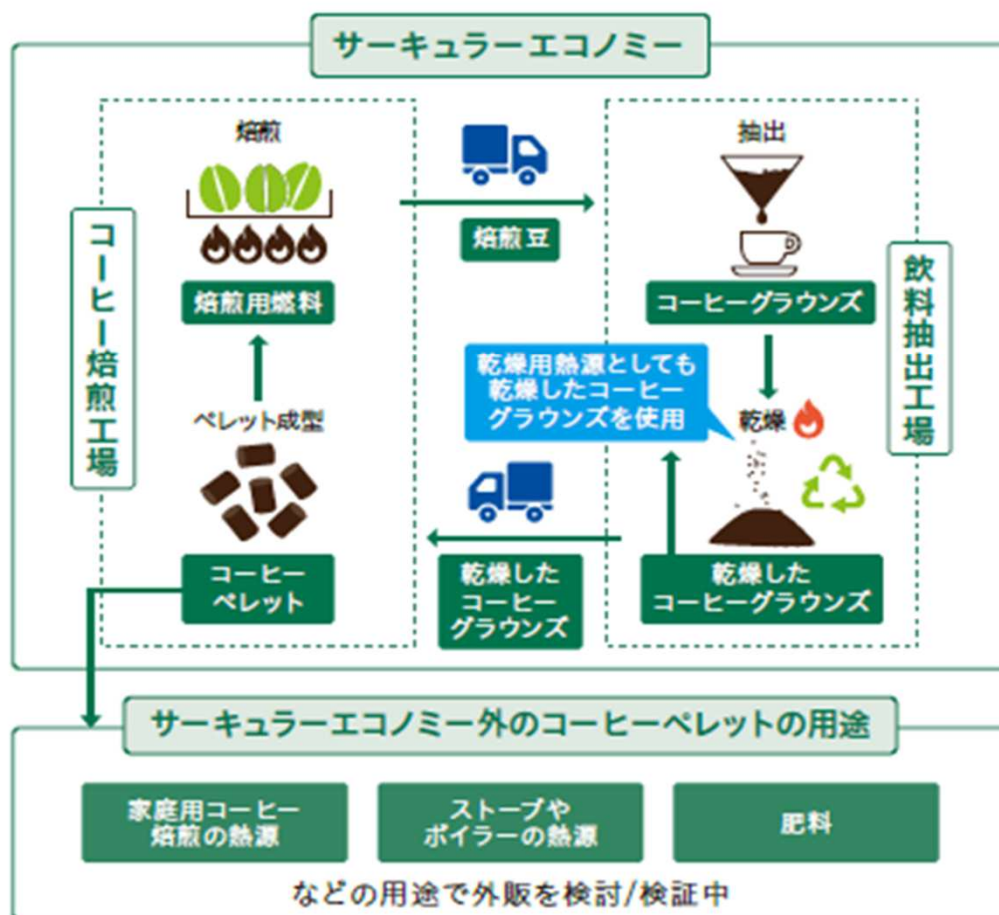
2050年までに栽培に適した地域が半減すると言われており、
コーヒー生豆の調達が困難に⇒**持続可能性へ意識の転換が急務**



脱炭素に向けて



脱炭素に向けたグリーン焙煎への取り組みを強化
当社グループ全体で地球環境にやさしい商品の供給を実現



SHINE2027 連結業績

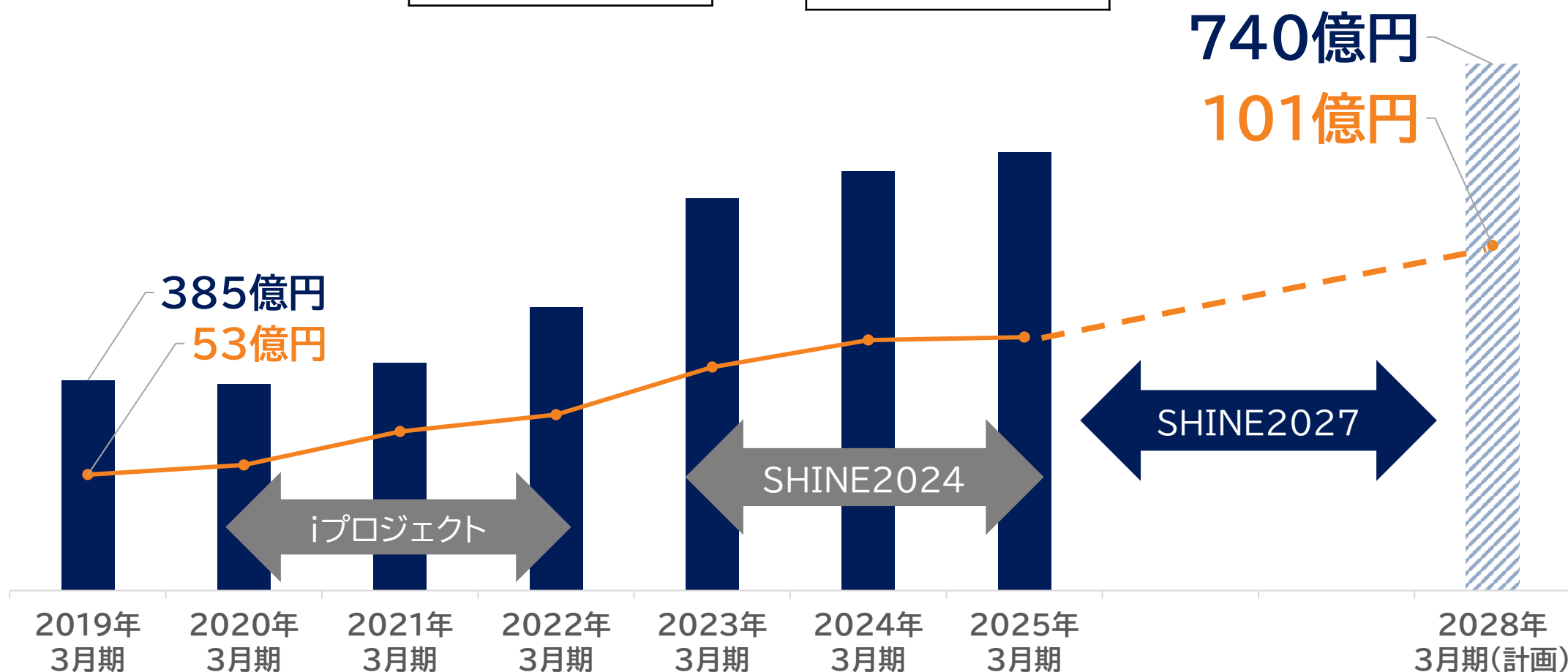
売上高(億円)
売上総利益(億円)
売上総利益率(%)

2025年3月期
649
84
13.0



2028年3月期
740
101
13.7

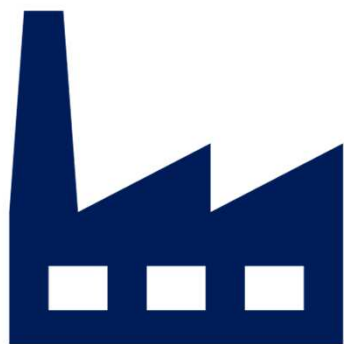
+14.0% ↑
+20.2% ↑



SHINE2027 目標とする指標

	2025年3月期(実績)	2028年3月期(計画)
売上高(百万円)	64,953	74,000
営業利益(百万円)	1,557	2,250
営業利益率(%)	2.40	3.04
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	888	1,270
ROE(%)	7.48	8~9
ROIC(%)	3.84	4~5
PBR(倍)	0.56	1.0以上

新工場建設への投資



・兵庫県小野市に工場建設予定

(2027年3月稼働予定) 設備総額48億円

詳細は本日開示の

「(開示事項の経過)小野工場建設に関するお知らせ」に記載



・脱炭素に向けた

グリーン焙煎への取り組みを強化

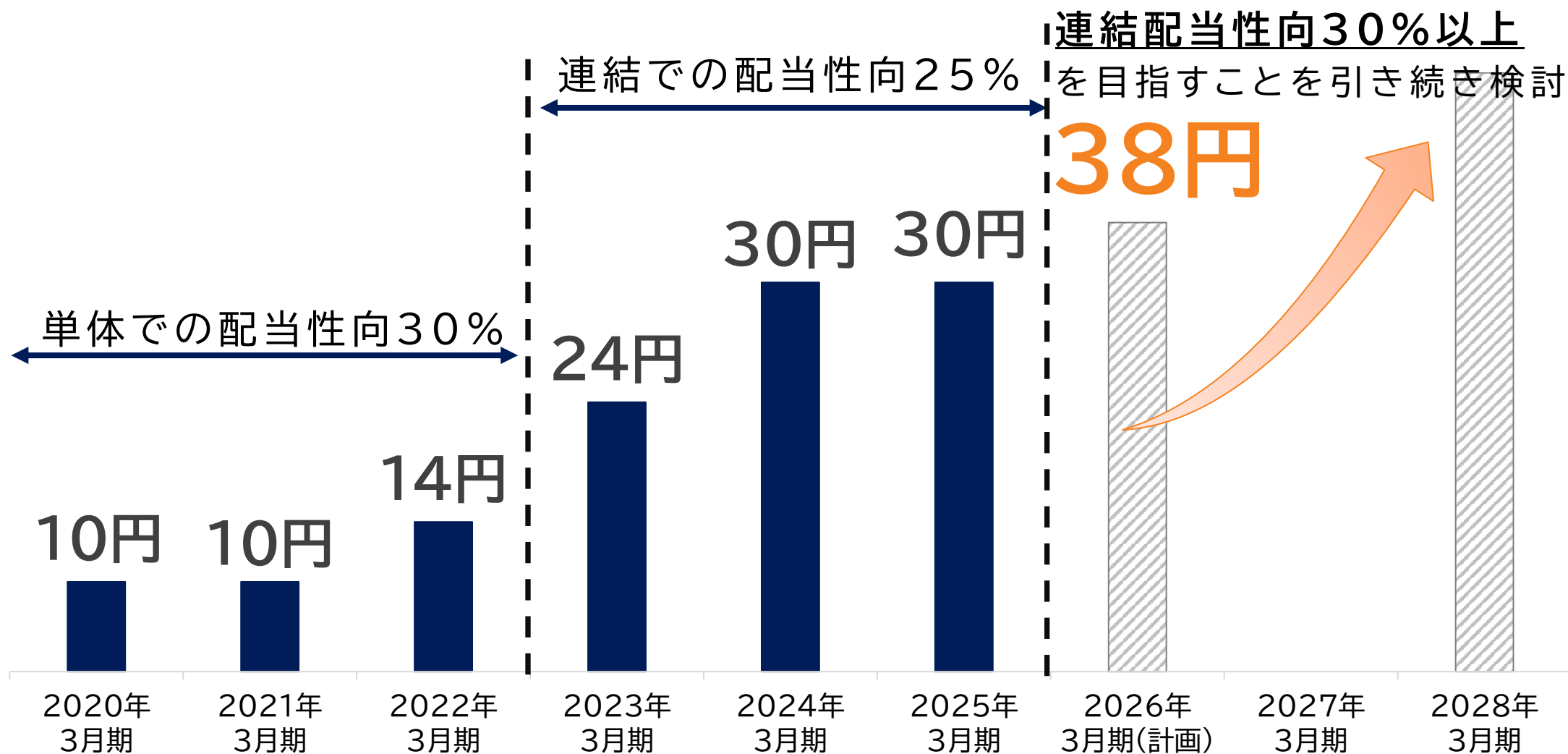
・当社グループ全体で安定した

地球環境にやさしい商品の供給を実現

SHINE2027 財務戦略 ～株主還元～

1株当たり配当金の推移 2026年3月期より配当性向見直し

連結配当性向30%を目安に安定かつ持続的な配当を行う





世界の食の幸せに貢献します

『ともに考え、ともに働き、ともに栄えよう』

URL:<https://www.ishimitsu.co.jp/> MAIL:ir@ishimitsu.co.jp

《本資料に関する注意事項》

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料は現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

いかなる理由によっても、当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。